



鵜沼地区町内会自治会連合会 防災への取組

活動スローガン
『そなえよ つねに！』

鵜沼の歴史を知る



約1300～1600年前
古墳時代後期・中期

砥上ヶ原（とがみがはら）と
古鵜沼湖の時代

北西部は砥上ヶ原と呼ばれる
砂原の海岸平野が形成され、

南東部の入り江は江の島方向
に発達する砂嘴（さし）に口
をふさがれて、

潟湖になっていった

ここがハクチョウの越冬地

鵜沼の歴史を知る

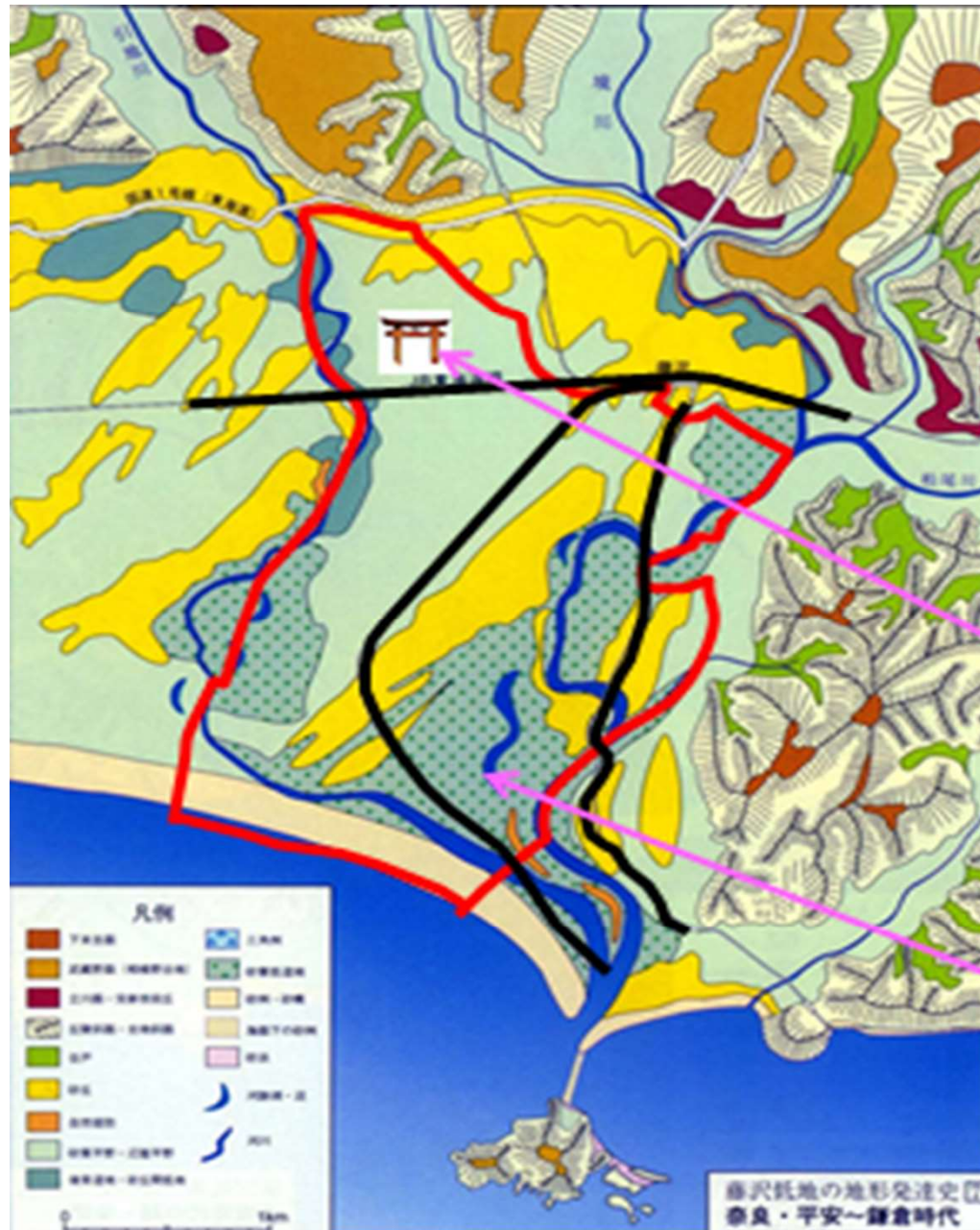
約650～1200年前
鎌倉時代～
奈良・平安時代

735 鵠沼付近を表す土甘(ト
カミ)郷50戸の記録がある

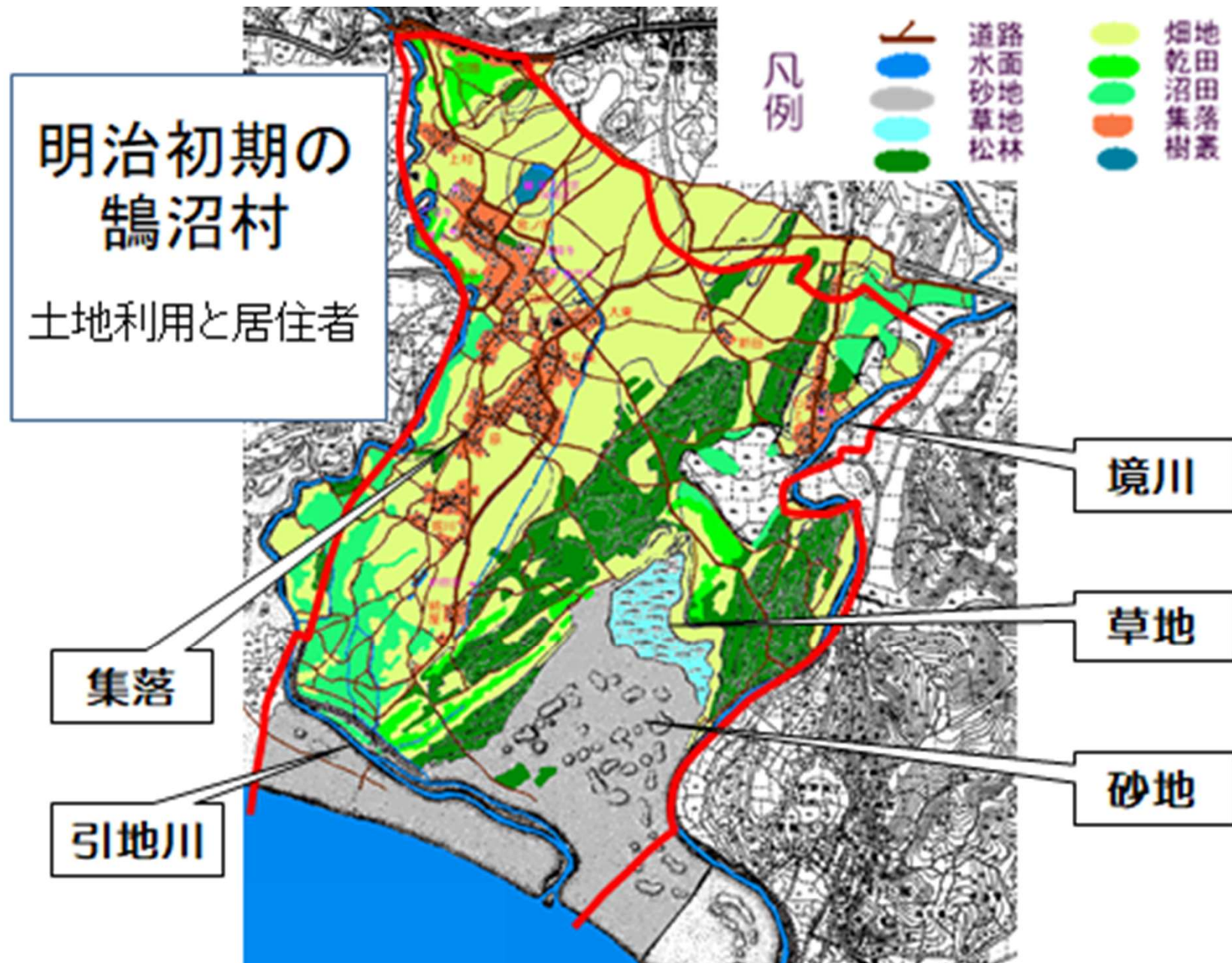
832 皇大神宮創立
社殿造立

1104 平景正(鎌倉権五郎)
高座郡を開発
伊勢神宮に寄進→大庭御厨
(オオバノミクリヤ)

古鵜沼湖は次第に干潟化した



鵜沼の歴史を知る



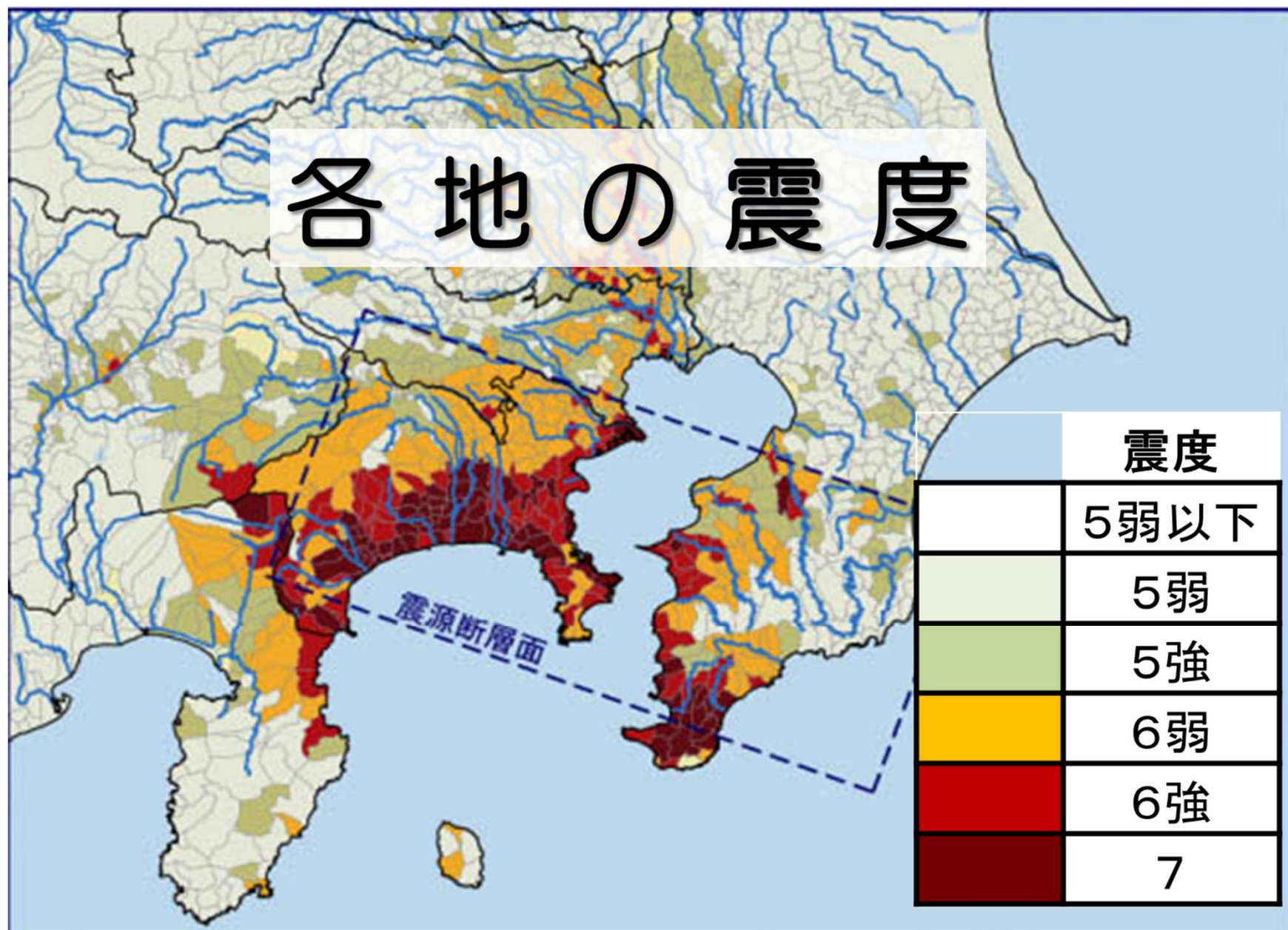
現在の鵠沼(2024. 12. 1現在)



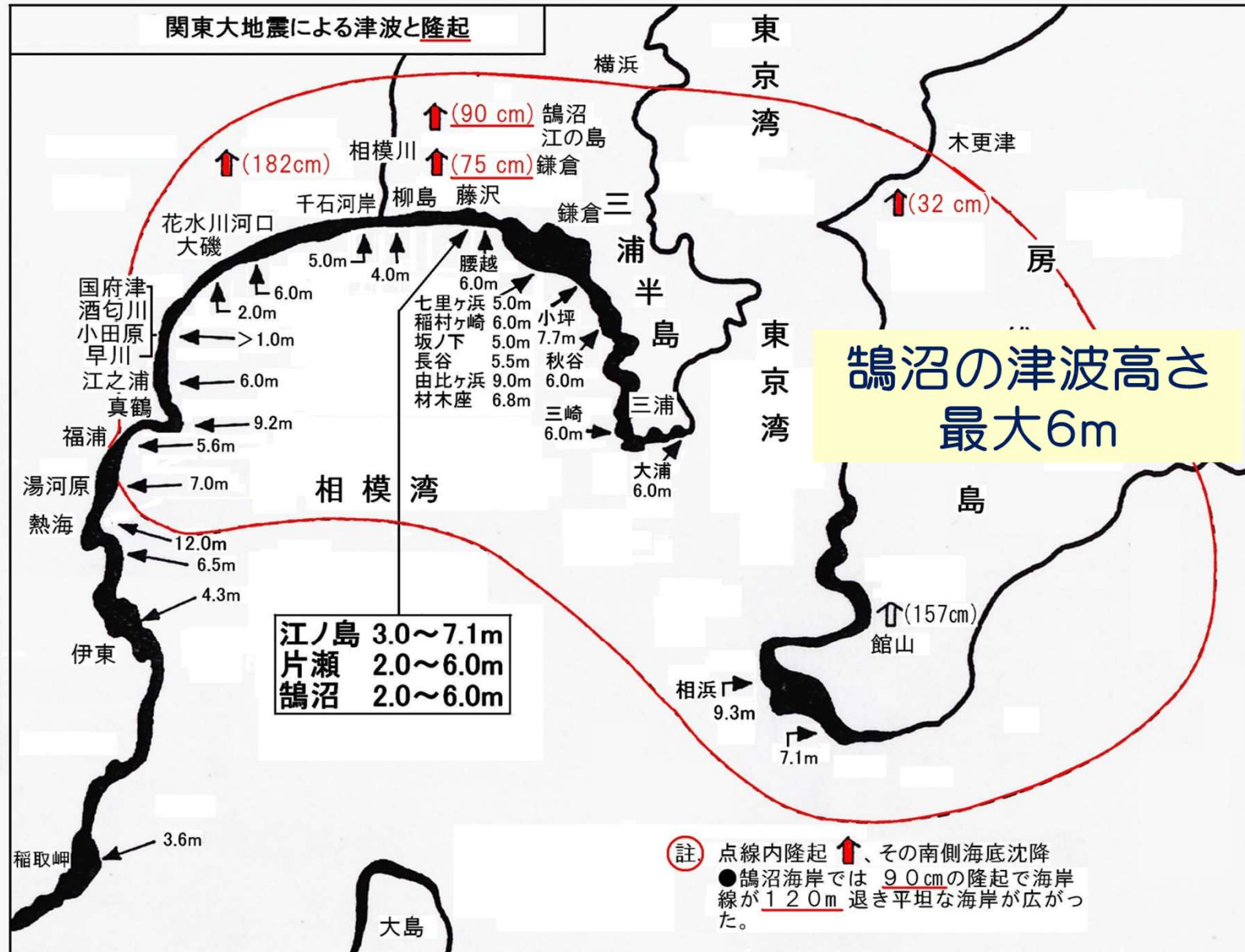
- 藤沢市人口
443,788人
人口密度6,380人/km²
- 藤沢市世帯数
204,176世帯
- 鵠沼地区人口
59,416人
人口密度10,591人/km²
- 鵠沼地区世帯数
27,495世帯

鵜沼の災害 関東大震災

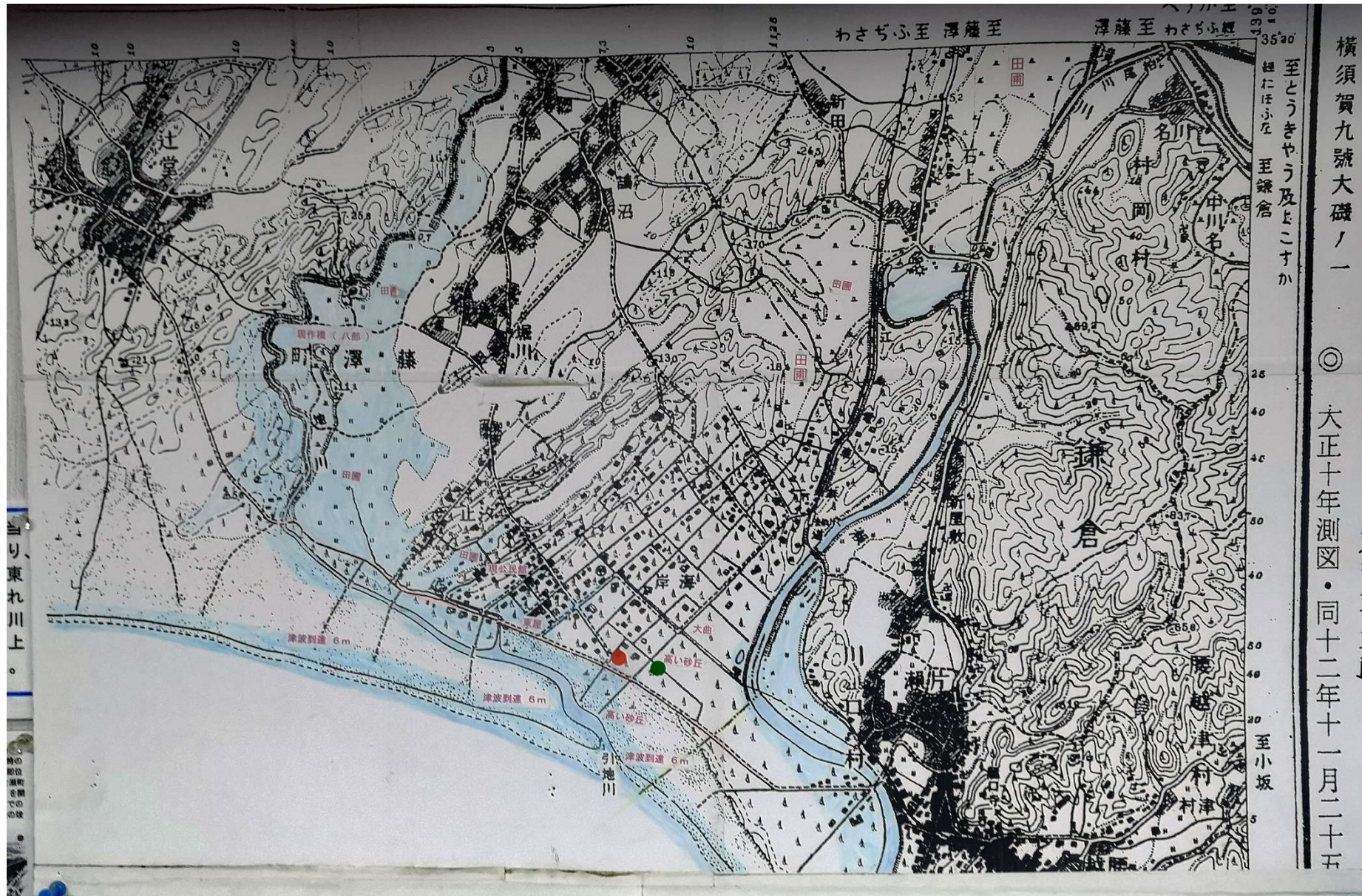
各地の震度



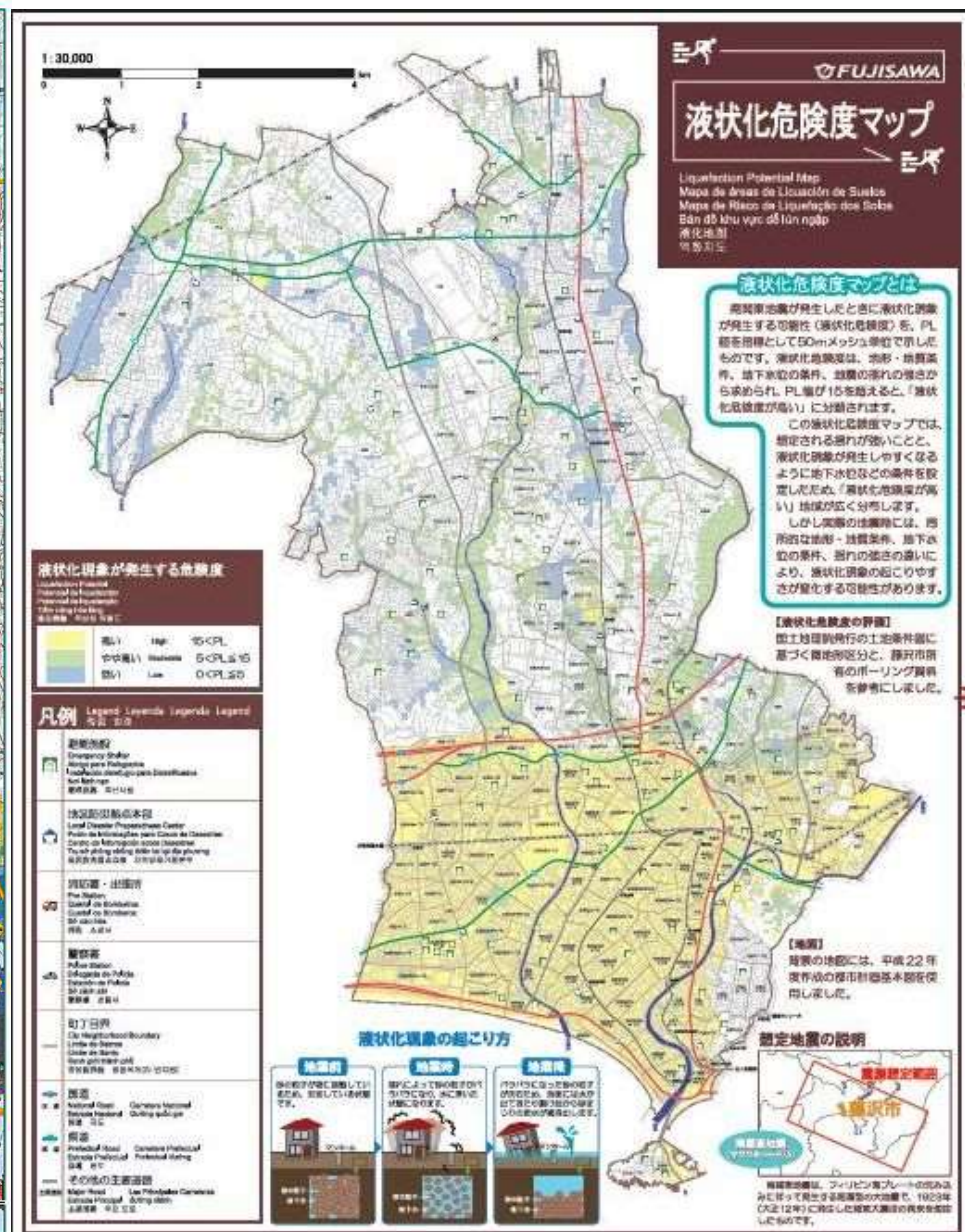
関東大震災 津波高さと隆起



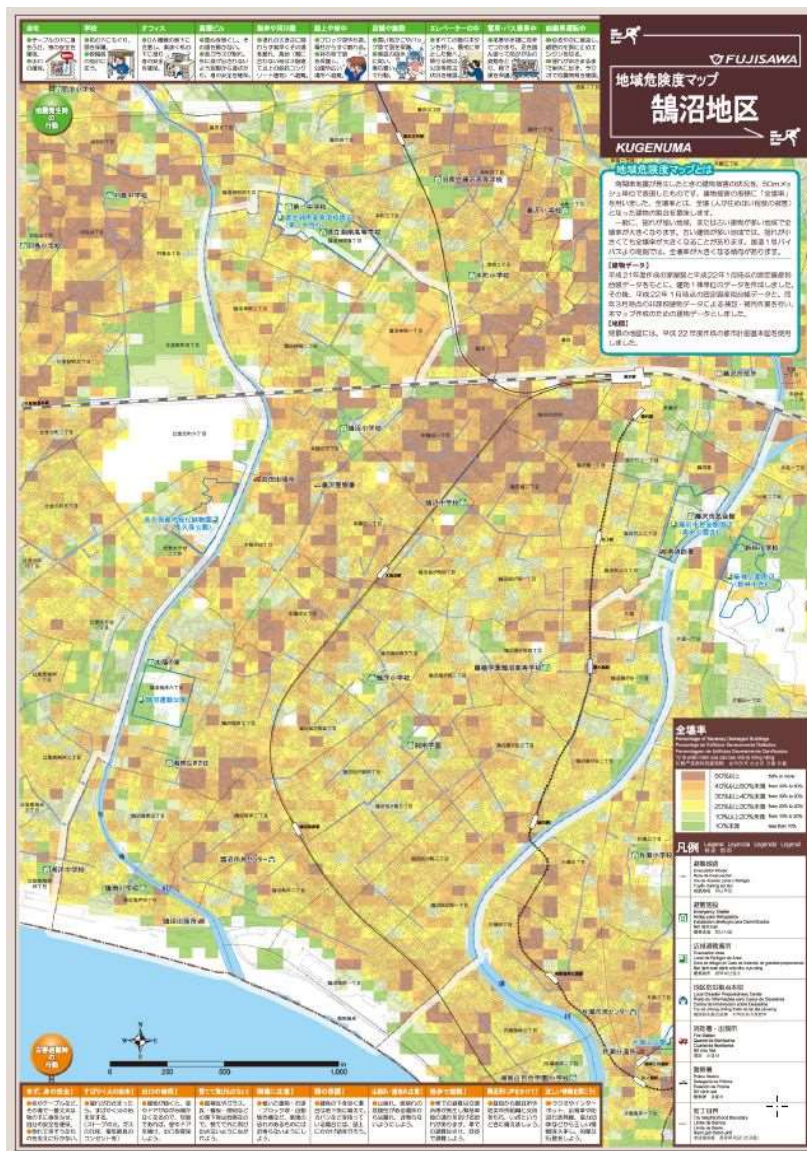
関東大震災 鵜沼の津波浸水域



鵜沼のハザードマップ



鵜沼のハザードマップ



延焼運命共同体(神奈川県藤沢市, 首都圏郊外)



延焼運命共同体とは
1件の出火でこの範囲に燃え広がること。
住宅1軒ごとのデーターを基に防火性に応じた延焼限界距離を設定し、隣棟間隔がそれより小さい場合、延焼すると判断して作画し時間の推移を省略して、焼け止まりの範囲を色分けして表したものの。

鵜沼自治連の防災対策

・主な2018年の防災活動

組織編成

○防災部 総合防災訓練 雨天により中止

・避難施設運営サポート

鵜沼中学校学区町内会と所属中学生とで炊出し訓練開催

生徒529人、先生39人、32町内会97人 合計665人参加

鵜沼地区55町内会の内32が鵜沼中学校へ通っている

鵜沼中学校学区での炊出し訓練



鵜沼自治連の防災対策

○防災企画室

- ・訓練勉強会（ラップ、レジ袋を使った
応急手当訓練開催



鵜沼自治連の防災対策

- ・防災講演会（災害時に於けるトイレ問題と対策） NPO法人 日本トイレ研究所
所長 加藤 篤 氏

防災講演会のお知らせ ・鵜沼自治連・

水洗トイレが
あふれたり逆流する危険性があることを
20代は56%が知らない



演題：災害時における
トイレの問題と対策

日時：11月17日（土）午後1:30～3:30

場所：鵜沼市民センターホール

講演者：特定非営利活動法人 日本トイレ研究所
代表理事 加藤 篤氏

主催：鵜沼地区町内会自治会連合会 鵜沼市民センター ☎33-2001



鵜沼自治連の防災対策

- ・主な2019年度の防災活動

組織編成

防災統括部（防災部と防災企画部を一つにして4つの部会と一つの委員会を設立）

- ・避難施設部会

9避難施設と市民センターと合同の連絡会を結成し避難施設運営上の問題対応と資金援助をする

鵜沼中学校訓練と鵜沼小学校訓練に補助金を支出

鵜沼自治連の防災対策

・防災企画部会

体験型防災講演会開催 『地域防災力は女性パワーでアップ 災害時は助け上手、助けられ上手』

平塚防災クラブ 平塚パワーズ



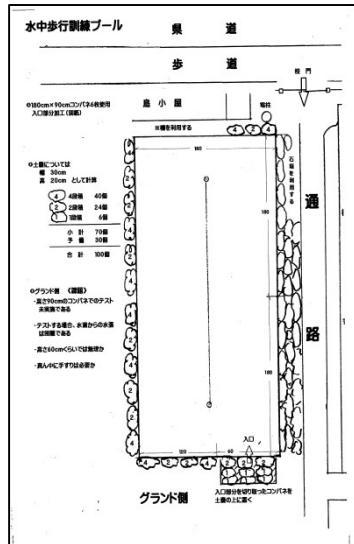
鵜沼自治連の防災対策

- ・研修、教育部会（多方面からの情報を集約し、
鵜沼に適した内容を訓練、視察
教育に活かす）

埼玉県春日部市 首都圏外郭放水路を見学



- ・防災担当、防災訓練部会
（総合防災訓練に特化した活動）
地域特性に応じた訓練内容



* 浸水歩行訓練
以前はコンパネとブルーシート、土嚢でプールを作って使用していた

鵜沼自治連の防災対策

現在は外国製ビニールプールを使用している
他地域でも訓練をやってみたいところがあれば
お貸しします。



鵜沼自治連の防災対策

・土嚢作りと積み方体験訓練



鵜沼自治連の防災対策

- ・救助救援活動委員会（被災者情報収集、迅速な対応を図るための研修会、講習会を開催、外部ボランティア受け入れの予備知識を習得）

藤沢災害救援ボランティアネットワーク（FSV）に加入、情報収集に活用する



藤沢災害救援ボランティアネットワークの総会にて、記念講演会に参加

鵜沼自治連の防災対策

○コロナ感染の広がりにより活動の

停滞を招く

・コロナ禍の 避難方法を 広報する

保存版

災害時には、**危険な場所にいる人は避難することが原則です。**

**コロナ禍の水害避難所は
収容人数が従来の50%以下です！**

●避難場所は体育館が指定されています。
●三密を避けるため十分なスペースが必要で、なおかつ専用スペースと要援護者のスペースも設けなければなりません。

※専用スペースとは感染症の疑いのある方を避難隔離するスペースです

分散避難をお願いします！！

●避難とは「難」を「避」けることです。
安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。

●避難先は、小・中学校・市民センター・公民館だけでなく、安全な親戚・知人宅への避難も考えてみましょう。

●マスク・消毒液・体温計を必ず持参してください。

●市が指定する水害避難所、避難施設が変更されている可能性があります。事前に市ホームページ等で確認してください。

●豪雨時の屋外移動は車も含め危険です。
鵜沼地区の全ての水害避難所は駐車出来ません。
車中泊をする方は市指定の秋葉台体育館駐車場をご利用ください。

発 行：鵜沼地区町内会自治会連合会(防災統括部)
問合せ：鵜沼市民センター内 鵜沼地区自治連事務局
電話 0466-33-2001

保存版

どうする？
コロナ禍の中で大型台風が来たら

水害避難所では新型コロナウイルス感染対策として
三密（密閉・密集・密接）を避けてください。

水害避難所での密集・密接を避けるために、人の間を2m開けて下さい。
そのために水害避難所の収容人数が少なくなるので、以下の避難方法をご検討ください。

分散避難 ●避難所だけでなく、安全な場所にお住まいの親戚や友人の家などへ避難することも検討してください。

垂直避難 ●二階建て以上の住居にお住まいの方は、上階に避難（垂直避難）することも検討してください。

早期避難 ●避難に時間を要する方（高齢者、障がい者、乳幼児等）とその支援者は警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）で早めに避難してください。

●鵜沼の水害避難所には原則としてペットの同行は出来ません。
ペット同行での避難を希望される方は、避難する前に避難所へ確認をお願いします。
ペットは必ずケージに入れてください。※原則、室外になります。

●お住まいの場所が「洪水浸水想定区域内」であるかを裏面の「洪水浸水想定深」と「鵜沼地区土砂災害・洪水ハザードマップ」で確認してください。

●近年の気象状況は想定を超えることも考えられます。情報収集も欠かさずに行ってください。

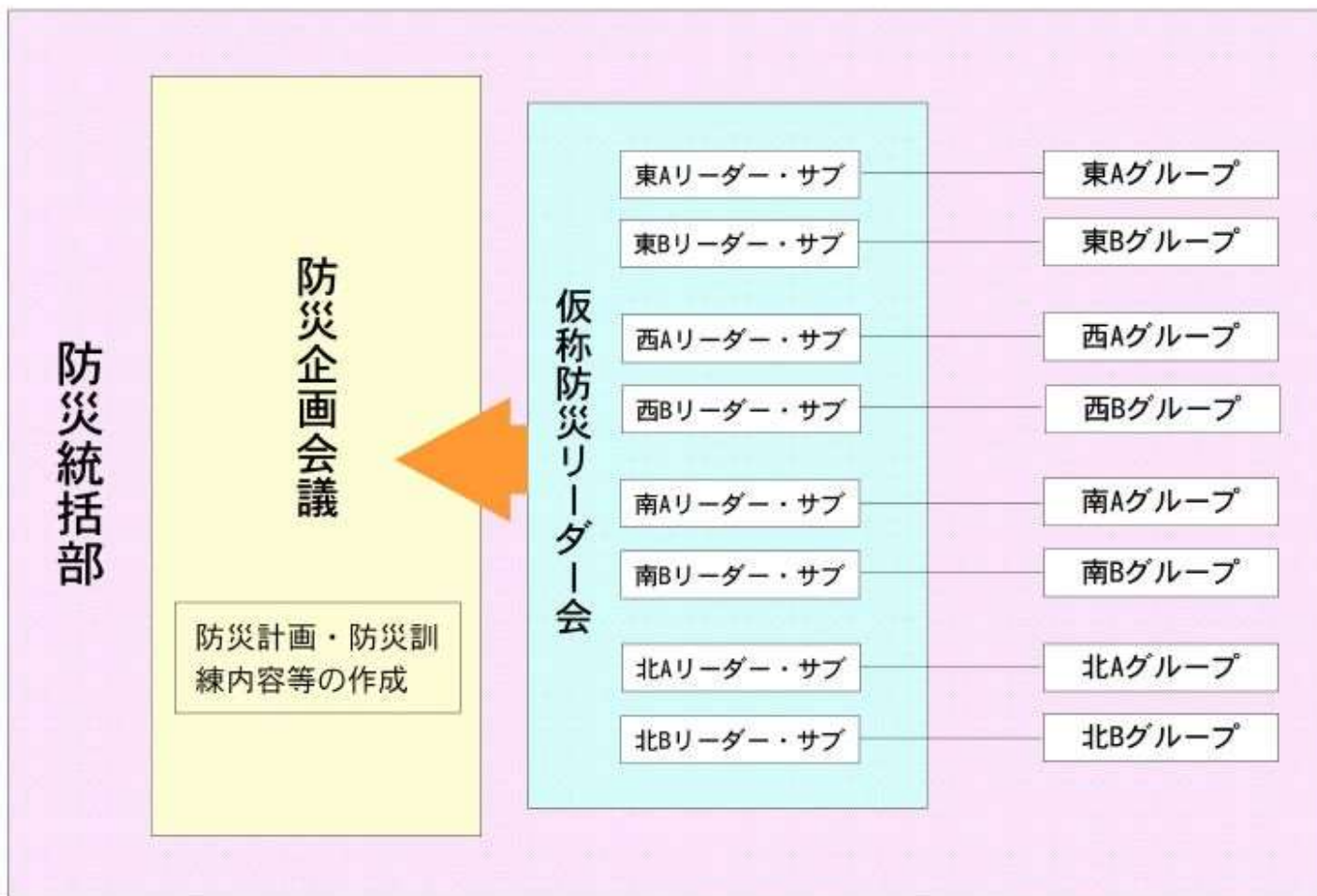
避難するときは下記を心がけてください。
★非常持出品に「マスク」と「体温計」を入れておきましょう。
★携帯、タブレットなどの**予備電源**も用意しましょう。
★こまめな手洗い、マスク着用、咳エチケット等の基本的な感染対策を徹底しましょう。

風水害時の避難に対する事前の心がけ、避難の仕方、避難所での過ごし方などは鵜沼市民センターで配付されている「水害避難所基本ルールブック」に記載されています。鵜沼市のホームページにも掲載してあります。

2020 鵜沼地区町内会自治会連合会

鵜沼自治連の防災対策

新形式防災担当者会議



鵜沼自治連の防災対策

- ・殆どの事業はコロナで中止となったが防災担当者会議は4回、グループ会議は6回、防災企画会議は1回開催されたが

「地域は同じでも各町内会が抱える防災リスクが違うため、グループ内で足並みが揃わない。問題点の共有が出来ずに目標が立てられない」



鵜沼自治連の防災対策

- ・2022年以降の組織と活動

- 2022年度活動スローガン

『そなえよ つねに！』

どんな事にも応じることが出来る対応力を身につけ、「さあ来い 準備は出来ている」という意味です。

鵜沼自治連の防災対策

鵜沼地区町内会自治会連合会 防災統括部

2022.6.29

町内会別災害リスクアンケート

鵜沼地区は南北に長く、海岸に接している地域から旧国道1号線までに約6万人の人が住み、2つの河川に挟まれ地域に応じた災害リスクを抱えています。それぞれのリスクに応じた災害対策を講じて行かなければなりません。同じようなリスクを抱える町内会が連携して活動計画を作り、実践することが大きなリスク対策になります。

リスクに応じたグループ分けにぜひご協力をお願い致します。

貴方の町内会で一番災害リスクの高い事はなんですか？

想定される災害リスク

- ①津波災害の恐怖 ②内水氾濫及び外水氾濫
- ③震度6以上による家の倒壊
- ④火災発生により延焼の可能性
- ⑤狭隘道路による救護・消火活動の妨げ
- ⑥液状化及び内水氾濫による下水道使えず（水洗トイレ不可）
- ⑦液状化による家の傾き、倒壊
- ⑧ブロック塀、大谷石塀の倒壊
- ⑨崖、傾斜地の土砂崩れ
- ⑩避難場所が遠い
- ⑪住民同士の連携が希薄

災害リスクの 1位

2位

3位

各行複数記入も可です

町内会・自治会名

7月末までに 事務局：鵜沼市民センター
地域づくり担当：松岡・八代
まで提出をお願い致します

○グループ編成の見直し

町内会別災害リスク のアンケート実施

鵜沼自治連の防災対策

・アンケート結果

- ①地震や液状化による家の倒壊(9町内会)
- ②津波のリスク(9町内会)
- ③火災のリスク(6町内会)
- ④住民同士の連携希薄(6町内会)
- ⑤マンショングループ(12町内会)
- ⑥内水、外水氾濫(9町内会)

※当初5グループを予定していたがマンションも作って欲しいと要望があり6グループになった

鵜沼自治連の防災対策

○柔軟なグループ分け

複数のリスクに応じて複数のグループに参加出来る

○リスク別グループ別会議の結果

①地震や液状化による家の倒壊グループ

・防げない ・下水道が使えない ・トイレが最大の問題
・備えが重要 ・周知の徹底 ・住宅の液状化対策の補助金が出るのか
・下水道課の対策はどうなっているのか ・危険度マップが古すぎる ・市へ要望提出をする

鵜沼自治連の防災対策

②津波のリスクグループ

・避難先が少ない ・階段では上がれない ・命に係わる問題として危機感を持つ ・訓練に工夫が足りない ・津波のせり上がりマップの活用を図る ・センターの立替えを早める ・風致地区の変更

③火災のリスクグループ

・集合住宅が多い ・町内会未加入者をどうするか ・煙感知器の点検を普及させる ・消防との連携を図る ・消火器を置く ・簡易スプレー式の消火器が家庭には有効 ・初期消火をどうやるかが大事 ・スタンドパイプを活用する ・消防団の話聞く ・街頭消火器が減っている ・井戸を避難施設に作ってもらう ・モバイルバッテリーの火災例を周知すべき

鵜沼自治連の防災対策

④住民同士の連携希薄グループ

・高齢化、子供がいない ・役員の成り手がいない、1年交代の輪番制にするしかない ・要避難援護者への対応が出来ていない ・地引網、餅つきを毎年やっていたがコロナで駄目になった ・ゴミ拾いを兼ねてパトロールをやっている ・若い世代が子供の為に行事をやる ・若い人とつながるにはLINEの勉強会をやる ・3町内会合同の防災訓練も有効 ・町内会への未加入者の増加

⑤マンショングループ

・高齢者が多く自治会加入者がいない ・役員の選出が大変 ・管理組合と自治会両方ある所と管理組合のみの所がある ・理事が1～2年で変わるのは問題が多い ・部屋の住民の名前が分からない、表札を出しているのは3割でメールボックスにも殆ど出していない。防災用の家庭調査はやっている ・騒音トラブルがたまにある ・鳩のフン害があった

鵜沼自治連の防災対策

・マンション管理士がいる、県がマンションアドバイザー派遣事業をやっている
・賃貸で入っている人と管理組合のトラブルが多い
・自治会費は賃貸者でも必ず必要
・管理業者に任せると修繕費が高い、第3者管理組合へ丸投げをする例もある

⑥内水、外水氾濫リスクグループ

・防災ナビを基に進めていく
・貯留管の情報を出して欲しい
・貯留管の割合で何がどう変わるのか分からない
・下水道の問題が大きい
・鵜沼高校を中心とした水深内容を色分けした地図を作る
・地区防災計画を作る

鵜沼自治連の防災対策

○情報提供

・在宅避難ガイドの作成、配布

在宅避難ガイド

自分を、大切な人を守るため
いますぐ変えよう！防災意識

「なにから手をつけていいかわからない」
という声に答えて、正しい知識と情報で的確な判断力と、
行動力を鍛えられるパンフレットを作りました。

災害を恐れず、防災を通して日々の生活をつつめ、
安心して暮らせる町づくりや家づくりをはじめましょう！



<第1章> 災害の基礎知識をレベルアップ

避難所と避難場所の違い、知っていますか？



避難所（指定避難所）とは
災害によって家を失った人が一時的に暮らす場所。
生活できる設備の整った学校や公民館などが指定される。



避難場所（指定緊急避難場所、一時避難場所）とは
緊急的に避難が必要な場合に駆け込む場所。
（※延焼火災や水災害時など）
公園などの建物ではない場所や、
トイレや備蓄がない場所の場合も。
落ち着いたら自宅へ戻るか、
自宅に戻れない場合は、
避難所へ移動する。

非常用持ち出し袋は、
避難場所に行く場合を想定！
長期にわたる避難生活用の
備蓄等は、自宅に確保！

津波警報がでたら
ハザードマップにとらわれず、高い場所へ避難を！！

データ 2022年10月時点

鵜沼地区の人口…約60,000人
避難所の収容可能人数は…約1割
（鵜沼地区は避難所の収容数が少ないのも課題です）



鵜沼市民センター防災担当
八代さん 松岡さん

「町内会を通じて在宅避難者数等を把握し、
在宅避難をしている方にも物資等を配布します。自宅が安全な方は在宅避難をお願いします！」

—各自で備蓄し、生き延びることが大前提なのです—

<第2章> 自宅こそが最強の避難所

習慣付けよう！ローリングストック
身に着けよう！サバイバルカ
緊急時の近所の助け合いは日々の暮らしから！

もう迷わない！3段階準備で頭スッキリ！

第1段階



発生直後慌てず安全に避難するためのグッズ

例：枕元に3点セット
メガネ、靴、懐中電灯にホイッスルをつけて。
ポイントは、緊急避難のために必要なもの！

第3段階

ここがポイント

第2段階



命の危機が迫るときに
避難場所へ持参する非常用持ち出し袋
重すぎる荷物などは逆に危険です！

- ・電子マネーが使えない場合も。コインを常備！
- ・喋れない場合のためのSOSカードも。
- （家族の写真、名前、連絡先、遠方の親戚の連絡先、既往症、アレルギーなどを記載。どんな状況でも自分の証明に）
- ・防寒アルミシート、携帯トイレ、携帯ラジオ、ロープなどの災害専用グッズはここで活躍。

在宅避難中に必要な備蓄
持ち運ばなくても自宅にあればok！

日頃から、少しずつ備蓄を
増やしていきましょう。



これだけは必須！トイレ、水

我慢ができない
no.1 はトイレ！

鵜沼地区は砂地で、液状化のリスクが高く、
下水道復旧に時間がかかる可能性も！

例：トイレセット100回分が1万円以下、
箱のサイズもa4サイズ程度で備蓄可能です。

ゴミの回収はいつ復活するかも不明です。
臭いの遮断、衛生面は重要ポイント！

生活水は1人3ℓ
×日数が目安

4人家族／7日分の場合
4人×3ℓ×7日＝84ℓ（2ℓペットボトル42本）
6本入りのケースが7箱分。

家の中にバラバラに収納するのもおすすめ。
キッチン、玄関、洗面所、クローゼット、
ベッドの下、階段下収納、車のなかも活用できます。
ウォーターサーバーやエコキュートの利用も◎

まずは1週間 ⇒ コツをつかんだら2週間分の備蓄を！

鵜沼自治連の防災対策

特別な防災グッズより

ローリングストックをマスターしよう！

ローリングストックとは、日頃から使っているものを少し多めにストックし、日常的に使用しながら、都度買い足していく方法です。

消費期限を更新しながら備蓄し続けることができるのが最大のメリット！災害時も、慣れ親しんだものを口にでき、ストレスを軽減します。

食料編

Q. なにから準備したらい？

A. 簡単に準備できるものから順番に

1. 炭水化物は備蓄しやすいので1か月分！カセットコンロやボリ袋で炊飯の練習をしておくのも◎。カップ麺はお湯がなくても15分以上浸水すれば食べられます。

2. タンパク質は貴重。救済物資のほとんどが炭水化物です。缶詰やジャーキーなどを備蓄しタンパク質の確保を。

3. ビタミン、ミネラル、食物繊維。不足すると体調不良や便秘、肌荒れの原因に。常温保存野菜や青汁、野菜ジュース、サプリメントも活躍。

料理が得意な家庭

米、乾物、乾麺を多めにストック。日頃の調理時に防災時を意識して省エネ調理の練習を。

無理は禁物

あまり料理をしない家庭

レトルト、インスタント麺、シリアル、サプリメントなど、調理が簡単に栄養が摂れるものを多めにストック。

日用品編

Q. 防災専用グッズはなにを買えばいい？

A. 在宅避難用には常備品を多めに備蓄

● ガソリン、充電、カセットボンベ、電池。50%を切ったら満タン、ガスボンベは1日1本を目安に備蓄！太陽光発電付きの充電器が安心。

● いつものモノを少し多めに！プラス1か月分をイメージして用意。身体調不良時や、価格高騰の品薄期間もこれが活躍。落ち着いたら買い足して。(常備薬、消毒、マスク、ウェットティッシュ、生理用品も)

● 調理や洗いを削減できるものも意識的に備蓄。耐熱性食品用ボリ袋は、お米も炊けて、食材を別々に入れて同時に加熱したりお皿のコーティングにも活用！食品用ラップフィルムも1本多めに！

3.11 (東日本大震災) と9.1 (関東大震災) の時期が来たら消費期限チェックと防災グッズの衣替えを！



一夏一

・体ふき取りシートを買い足し！
・濡らすだけで冷却できるグッズで体温調整を！



一冬一

・カイロや湯たんぽも多めに
・お湯が欲しくなるのでガスボンベを多めに！

3

鵜沼地区町内会自治連連合会

<第3章> 命に直結！自宅は安全ですか？

藤沢市の補助制度を紹介

<耐震診断>

1981年5月31日以前に建てられ、2階建以下の在来工法により施工された木造建築物で、住宅の所有者が居住（一親等の親族含む）している場合は建築指導課に相談をすると、耐震診断に対する料金の一部を負担する制度があります。

【問い合わせ】TEL: 0466-50-3539 (建築指導課 直通)

<家具の固定や窓ガラス飛散防止フィルム張り>

ホームセンターなどで各自入手した転倒防止器具を出張で設置するサービスがあります。

【取り付け業者】 家具等1台につき2,000円 (1台追加ごとに900円)

市民会館サービスセンター (株) TEL: 0466-26-0326

(有) オガタ商会 TEL: 0466-23-6015

(株) 渡辺武商店 湘南支店 TEL: 0466-87-8911

【問い合わせ】TEL: 0466-25-1111 (危機管理課)

災害の対策やハザードマップも掲載！
なくした場合は鵜沼市民センターでもらえます！



備蓄と準備はオーダーメイド

《シニア編》

- ・重い荷物を運ぶときにキャリーバッグが重宝。
- ・携帯電話、ラジオの使用法をマスターし、持ち歩く習慣を。
- ・迷ったら早めの避難を！
- ・「玄関まで避難」の練習を。

《子育て世代編》

- ・オムツ、ミルク、おしりふきは1か月多めに。(オムツは生理用品としても代用可能)
- ・お湯の保温に、保温ポットや水筒が活躍。
- ・子どもは特に防災食より食べ慣れたもの。
- ・子ども用の青汁やサプリメントも慣れておくと◎

非常事態に備えて日常的に防災訓練を！

小型の台風や大雨時は備蓄品で乗り切る！

災害未満の悪天候時は、備蓄品を利用し省エネ調理の練習を。

体調不良の時も備蓄品を活用！

家族が体調不良の時も備蓄品を活用。子どもだけで食事ができるように練習するのも◎

コンポストが悪臭やゴミ問題を解決

缶詰の汁やカップ麺の残飯等の臭いが出るゴミにはコンポストが活躍。その後は家庭菜園の肥料にも。



バッグに水と胎

電車が止まったとき、エレベーターの中、いつでも鞆に安心材料を！



防災士ライター 渡邊 里衛

2005年～2010年 国内・国際緊急災害救助員として毎年厳しい緊急訓練を受ける
2010年～現在 フリーランスで雑誌の編集、ライターとして活動中 (VERVやSHOGUN TIMEで執筆)
2021年 防災士資格を取得 上記の経験と3度の母国移住、海外に近くに住むものとして海外の人々の防災意識を高める活動を開始
鵜沼在住、五反田所属

出張防災セミナー開催中



非常時に助け合える「ご近所」ネットワークを一緒に築きましょう！

在宅避難ガイド

4

April 2023

避難施設に行かない事を基本とする それには備えが必要です
まさに『そなえよ つねに！』

鵜沼自治連の防災対策

- ・防災、減災書籍の購入、貸出



鵜沼自治連の防災対策

○3年振りの総合防災訓練の再開

- ・2022年は展示型で

『地域特性を知り 自らの身を守ろう』
をスローガンに開催

- ・2023年は地域の特性に応じた訓練を主体に『各団体と力を合せ鵜沼地区の防災力を向上させよう』をスローガンに開催

鵜沼自治連の防災対策

- ・浸水歩行訓練(足元が見えない流水での歩き方を学ぶ)



- ・水囊の使用方法を学ぶ(土囊から水囊へ 家庭での使用に適する)



鵜沼自治連の防災対策

- 洋式便器使用による簡易トイレの使用法を学ぶ(1日で出る廃棄物の量を知る)



- 液状化発生メカニズム実証展示
自分の家の地下水位はどうか



鵜沼自治連の防災対策

・藤沢警察の初の参加



ミニパト、白バイ、ポルシェパトカーの参加で
大いに盛り上がりました

鵜沼自治連の防災対策

○東京国際消防展視察

5年に一度開催される消防、防災関連の
国内最大級の展示会

2023年6月16日 東京ビッグサイト



鵜沼自治連の防災対策

○防災講演会の開催

『災害は忘れた頃にやってくるのではない
忘れたくてもやってくる』

元海上自衛隊 ユスフ萩原大佐

東日本大震災での災害派遣業務と
土木工学から津波発生、気象データ
を基に分かり易い災害対応のお話
でした

防災講演会 あの時自衛隊は！

東日本大震災より12年を振り返る

東日本大震災では過去最大規模の10万人以上の自衛隊員が災害派遣され、人名救助、生方不明者捜索、生活支援、支援物資輸送、原発事故対応等多様な活動が知られています。
今、過去の活動を語り頂き今後の災害に備えましょう。



日 時：2023年(令和5年)12月10日(日)

午前10時～11時30分

場 所：鵜沼市民センター ホール

内 容

目的：過去を謙虚に学び今後に備える

1. 過去四半世紀の日本全国地震発生状況
2. 東日本大震災の体験(実情)と学んだ教訓
3. 検証した事例紹介
①日本各地の取り組み
②萩原の実践



講 師：萩原 洋聡氏

ユスフ萩原大佐：防衛大卒
ジブチ活動拠点整備事前調整
チーム・元海自・機動施設隊
司令(八戸航空基地)
(元 海上自衛隊1等海佐)

主催：鵜沼地区町内会自治会連合会

お問合せ：鵜沼市民センター 地域づくり担当 松岡、八代 電話：33-2001



鵜沼自治連の防災対策

○マンション防災への取組

マンションを含む共同住宅に住む世帯割合は住宅総数の52%（藤沢市令和5年度）、全国平均44.9%に増加。3階から15階までの中高層マンションの増加が著しい
リスク別マンショングループでは他のマンションの現状を知る機会となり情報交換の重要な場となっている

鵜沼自治連の防災対策

耐震基準を満たしたマンションは在宅避難が可能であり、在宅避難の継続には備えが何よりも重要です。ライフラインが止まる時の対策が欠かせません。管理組合で発電機、プロパンガス、貯水槽を備えているマンションもあります。



災害時用プロパンガス発電機



災害時用プロパンガスタンク



災害に強い鉄製受水槽

鵜沼自治連の防災対策

○藤沢パークマンションで防災講演会開催

- マンションの利点 建物の安全性が高い
避難施設へ行かない
- 停電に備える 個別に電源を確保
- けが人、死傷者を出さない 各自で家具
の固定、食器棚にガラス飛散防止フィルム、ラッチの取付
- 初期消火に備える 各自家庭用消火器を備える、感震ブレーカーの設置
- 自分の命は自分で守る、家族の命は自分達で守る、近所で助け合う
- マンションでの基本的ルールを決めておく
備蓄品をどう保有するのか 個人か管理組合か
要援護者をどう支援するのか

鵜沼自治連の防災対策

安否確認とレスキューの方法は

エレベーターでの閉じ込めから救出には

建物の耐震基準を知る 震度6弱でも住み続ける事が出来るのか

断水時は水を流さない

排水管のチェックをする

生活ゴミをどう保管するのか

地域防災拠点の避難施設と情報交換は

・ローリングストックをマスターしよう

カセットコンロ、ボンベ 携帯トイレ 水 太陽光発電つき充

電器 日頃から使っている物を決めた日数分 湯煎用ポリ袋

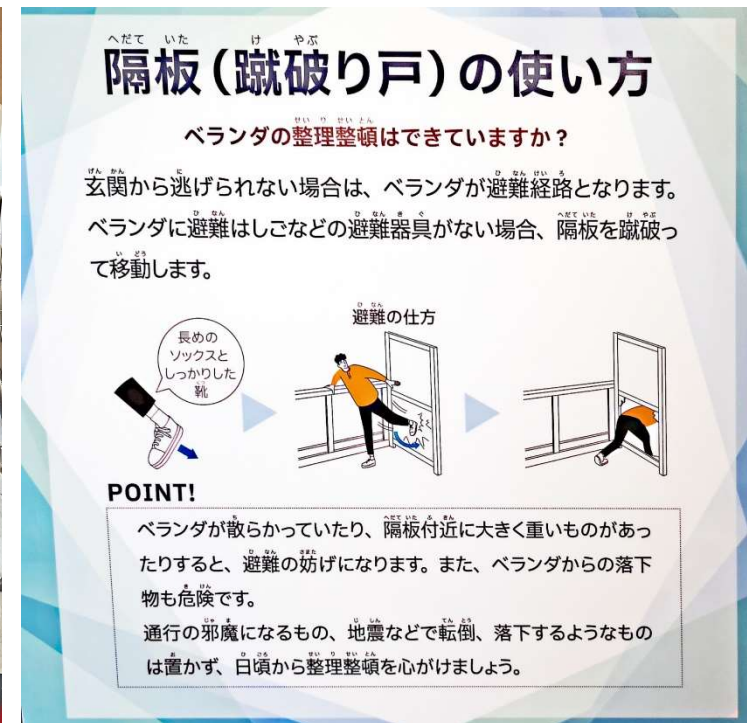
鵜沼自治連の防災対策

○横浜市民防災センターを利用しよう

一般的なマンションの居室が設置されている。
災害時に取るべき行動の実体験が出来る。



ベランダから下へ避難するハシゴと蹴破る隔て板



隔て板の蹴破り方説明

鵜沼自治連の防災対策

ご清聴ありがとうございました



鵜沼地区
町内会自治会連合会